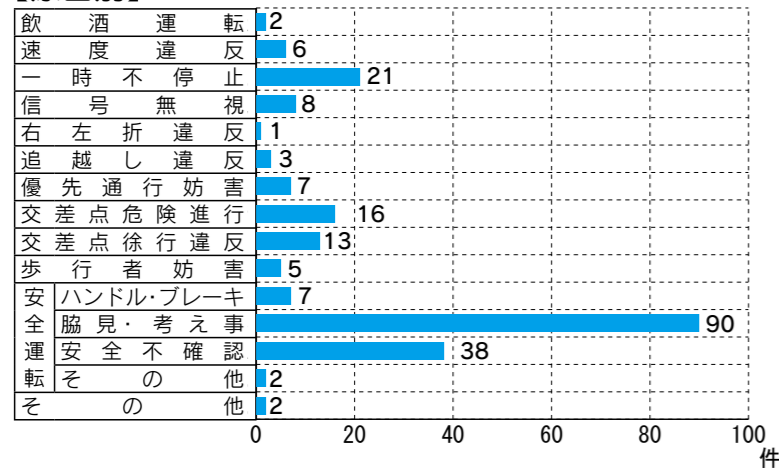




# 平成19年中の滑川市内の交通事故発生状況と特徴

## ○市内の人身事故 221 件の分析

### 【原因別】



★第一当事者の原因別では、ハンドル操作ミス、脇見・考え事、安全不確認といった安全運転を怠ったことによるものが多い。(221件中137件)

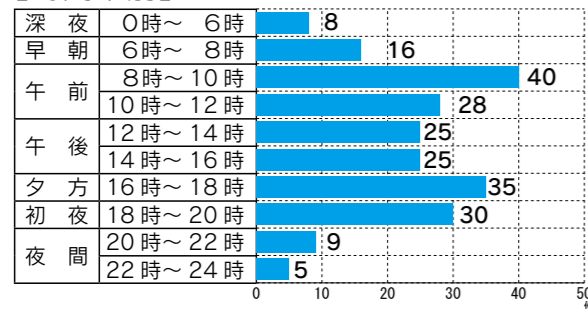
★事故発生時間帯は、午前8時～10時、午後4時～6時の通勤時間帯の事故が多い。

★事故の種類別では、車両相互によるものが大半を占め、中でも、追突、一時不停止などによる交差点での出会い頭の事故が多い。(221件中160件)

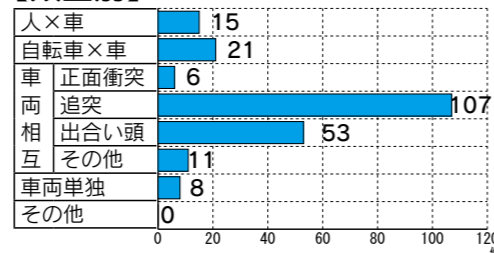
★国道8号線、県道富山滑川魚津線(旧8号線)といった幹線道路のほか、市内生活道路での発生が多い。

★このほか、高齢歩行者の被害事故が大きく減少。(H18は11件→H19は3件)

### 【時間帯別】



### 【類型別】



## ○事故を防ぐために

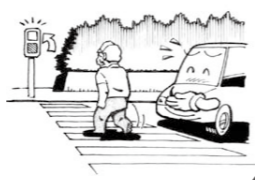
### ドライバーの方は…

- ◇交差点等での安全確認や一時停止を確実にいきましょう。(安全確認の徹底を！)
- ◇朝夕のラッシュ時の運転では、特に前の車に注意しましょう。(立山連峰に見とれない。)
- ◇交通量の少ない道路でのスピードの出し過ぎに注意しましょう。(スピードが上がれば上がるほど重大な事故につながります。)
- ◇後部座席でもシートベルトを着用しましょう。(6歳未満の子にはチャイルドシートを！)
- ◇早めのライト、こまめな上向きライトへの切り替えをしましょう。



### 歩行者の方は…

- 道路を横断するときは横断歩道を利用するようにし、無理な横断はやめましょう。(車は左右両方から時間差で近づいてきます！)
- 夜間の外出時は、明るい色の服を着て、反射材も活用しましょう。



### 自転車の方は…

- ▷歩行者を気遣った乗り方をしましょう。(自転車も車です。)
- ▷傘差し、二人乗り、携帯電話、並進などの危険な乗り方は厳禁です。
- ▷保護者は、幼児・児童にはヘルメットを着用させましょう。(親の自転車に子どもを同乗させるときもヘルメットを！)



「事故 気つけられエ。」の一声を掛け合い、  
交通事故のない安心・安全な滑川市をめざしましょう！

問合せ先 生活環境課(内線323) 滑川警察署(☎475-0110)

平成19年中、市内では、平成13年以来6年ぶりに、交通死亡事故で亡くなられた方はいませんでした。しかし、人身事故(怪我を負った事故)と怪我をされた方の数は、全国的にも県下的にも減少する中、市では逆に大幅に増えました。

平成20年に入っても、人身事故件数・負傷者数とも昨年を上回ったまま推移しています。人身事故の多くは、脇見しながらの運転や、交差点で安全確認をしないなどの基本的な交通ルールが守られていないことが原因となっています。

以下に掲載する、平成19年中の交通事故の発生状況や発生マップなどから、市内の交通事故の特徴や傾向を理解し、交通事故が一件でも少なくなるよう心がけて行きましょう。

## ○平成19年中の全国・富山県・滑川市の交通事故発生状況

	全国	(前年比)	富山県	(前年比)	滑川市	(前年比)
死者	5,744人	-608人	63人	-10人	0人	-4人
人身事故	832,454件	-54,249件	6,996件	-312件	221件	+25件
負傷者	1,034,445人	-63,146人	8,284人	-433人	274人	+41人



## ○平成19年中の市内の交通人身事故発生マップ



軽傷事故(黄丸●)は、市街地の幹線道路、生活道路に集中しています。